

社団法人 東京学芸大学同窓会 沿革

1. 明治6年4月小学校講習所の創設に始まり、東京府師範学校の出現を見るに至った。
2. 明治19年小学校教員講習所卒業生を以て七杉会を結成した。
3. 明治23年七杉会を東京府師範学校同窓会と会名を変更した。
4. 明治33年2月女子部分離により東京府師範学校と東京府女子師範学校となり、夫々単独の同窓会をもった。
5. 明治41年10月東京府豊島師範学校の創立に伴い、東京府師範学校は東京府青山師範学校と改名された。
6. 明治45年3月東京府豊島師範学校卒業生を迎えて、東京府立師範学校同窓会と改名、その後東京第一師範学校、同第二師範学校、同第三師範学校、同青年師範学校の同窓会が何れも合流することになったのである。
7. 大正9年7月24日社団法人として認可され、会名を社団法人東京府立師範学校と変更した。
8. 昭和28年3月東京学芸大学第一回卒業生を迎えるに当たり、定款変更を申請同28年6月30日文部大臣より認可となり、会名を社団法人東京学芸大学同窓会と改めた。
9. 社団法人東京師範学校同窓会歴代理事長

初代 井上善人 (大9～昭8)

二代 横島常三郎 (昭9～昭11)

三代 石堀善一郎 (昭12～昭23)

四代 橋本健太郎 (昭24～昭27)

10. 社団法人東京学芸大学同窓会歴代理事長

初代	橋本健太郎	(昭28～昭33)
二代	久保田伍郎	(昭34～昭39)
三代	村山伊之助	(昭40～昭45)
四代	藤井丈夫	(昭46～昭51)
五代	高橋早苗	(昭52～昭57)
六代	宮本三五朗	(昭58～昭63)
七代	石川保徳	(平成元年～平成2)
八代	秋山育也	(平成3～平成6)
九代	高橋壯之	(平成7～平成8)
十代	田中康雄	(平成9～平成10)
十一代	早川昌秀	(平成11～平成12)
十二代	佐藤倫則	(平成13～)